

## 第2章

### 高齢者を取り巻く状況と将来推計

第1節 高齢者人口・高齢化率の現状と今後

第2節 要支援・要介護認定者の現状と今後

## 第2章 高齢者を取り巻く状況と将来推計

### 第1節 高齢者人口・高齢化率の現状と今後

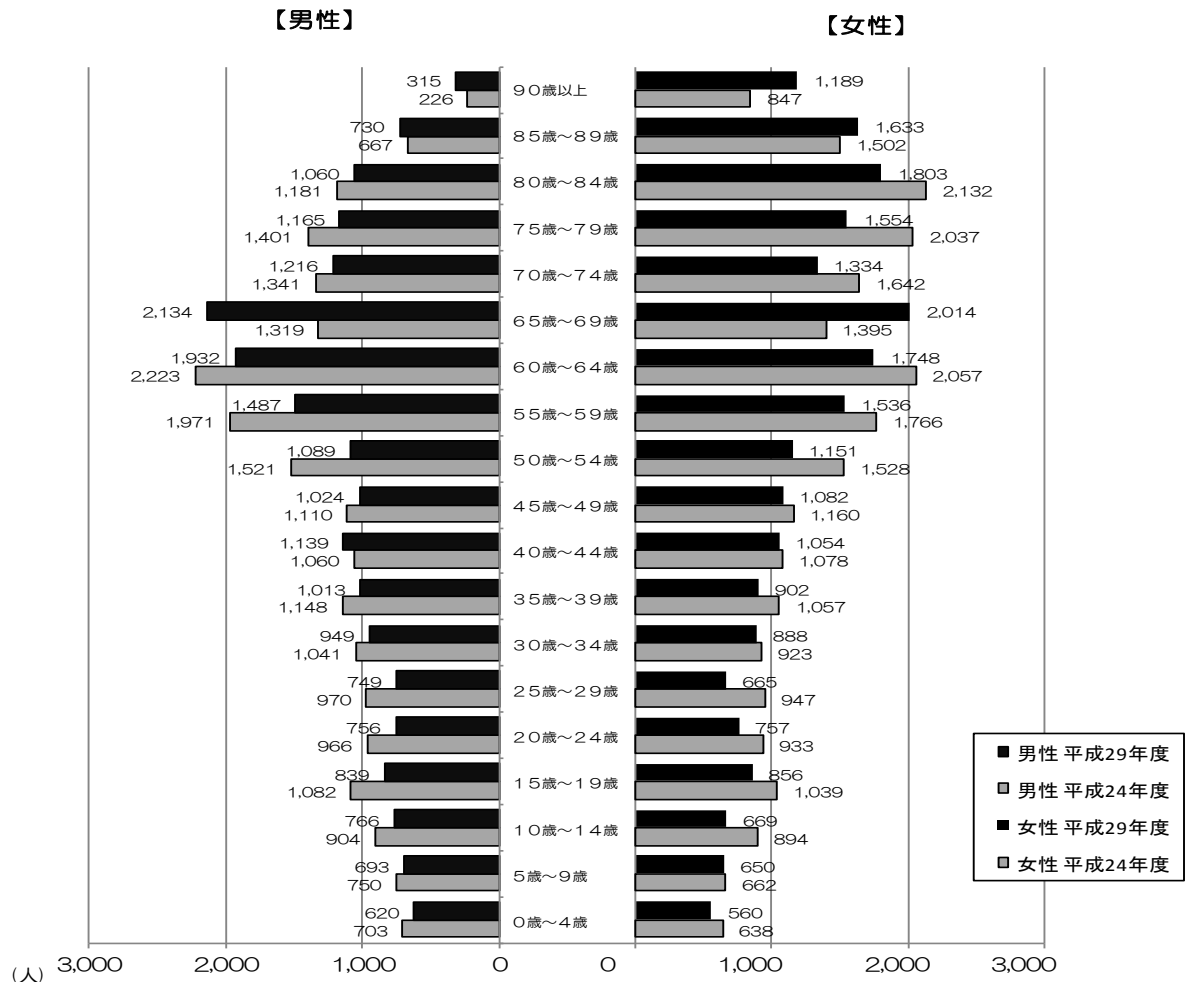
#### (1) 人口構成

人口構成をみると、平成24年度と比較すると、平成29年度は年少人口（15歳未満）及び生産年齢人口（15歳以上65歳未満）の構成比が下がっているのに対し、高齢者人口（65歳以上）構成比は上がっており、少子高齢化が進行しています。

(単位：人)

	平成24年度		平成29年度	
	人数	構成比	人数	構成比
総人口	45,821	100.0%	41,721	100.0%
男性	21,584	47.1%	19,676	47.2%
女性	24,237	52.9%	22,045	52.8%
年少人口（15歳未満）	4,551	9.9%	3,958	9.5%
生産年齢人口（15歳～64歳）	25,580	55.8%	21,616	51.8%
高齢者人口（65歳以上）	15,690	34.3%	16,147	38.7%

【人口構成】



## (2) 人口及び高齢化率の現状

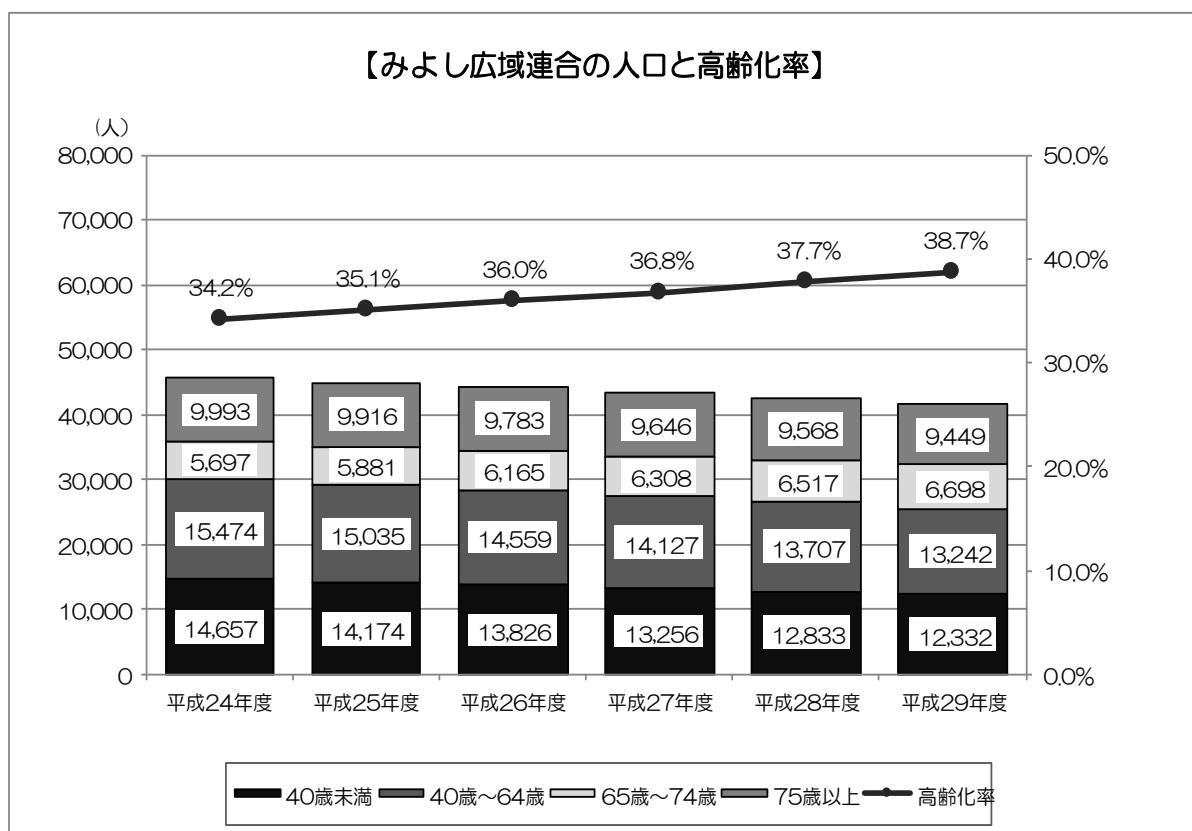
みよし広域連合における平成29年10月1日現在の総人口は41,721人で平成24年度と比較すると、4,100人（8.9%）減となっております。

年齢別にみると、若年層ほど減少率が大きくなっており、このため高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）は、平成24年度では34.2%でしたが、平成29年度では38.7%となっています。

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	増減率 (H29/H24)
総人口	45,821	45,006	44,333	43,337	42,625	41,721	-8.9%
40歳未満	14,657	14,174	13,826	13,256	12,833	12,332	-15.9%
40歳～64歳	15,474	15,035	14,559	14,127	13,707	13,242	-14.4%
65歳以上	15,690	15,797	15,948	15,954	16,085	16,147	2.9%
65歳～74歳	5,697	5,881	6,165	6,308	6,517	6,698	17.6%
75歳以上	9,993	9,916	9,783	9,646	9,568	9,449	-5.4%
高齢化率	34.2%	35.1%	36.0%	36.8%	37.7%	38.7%	
後期高齢化率	21.8%	22.0%	22.1%	22.3%	22.4%	22.6%	

各年10月1日時点 住民基本台帳



### (3) 高齢者人口・高齢化率の今後

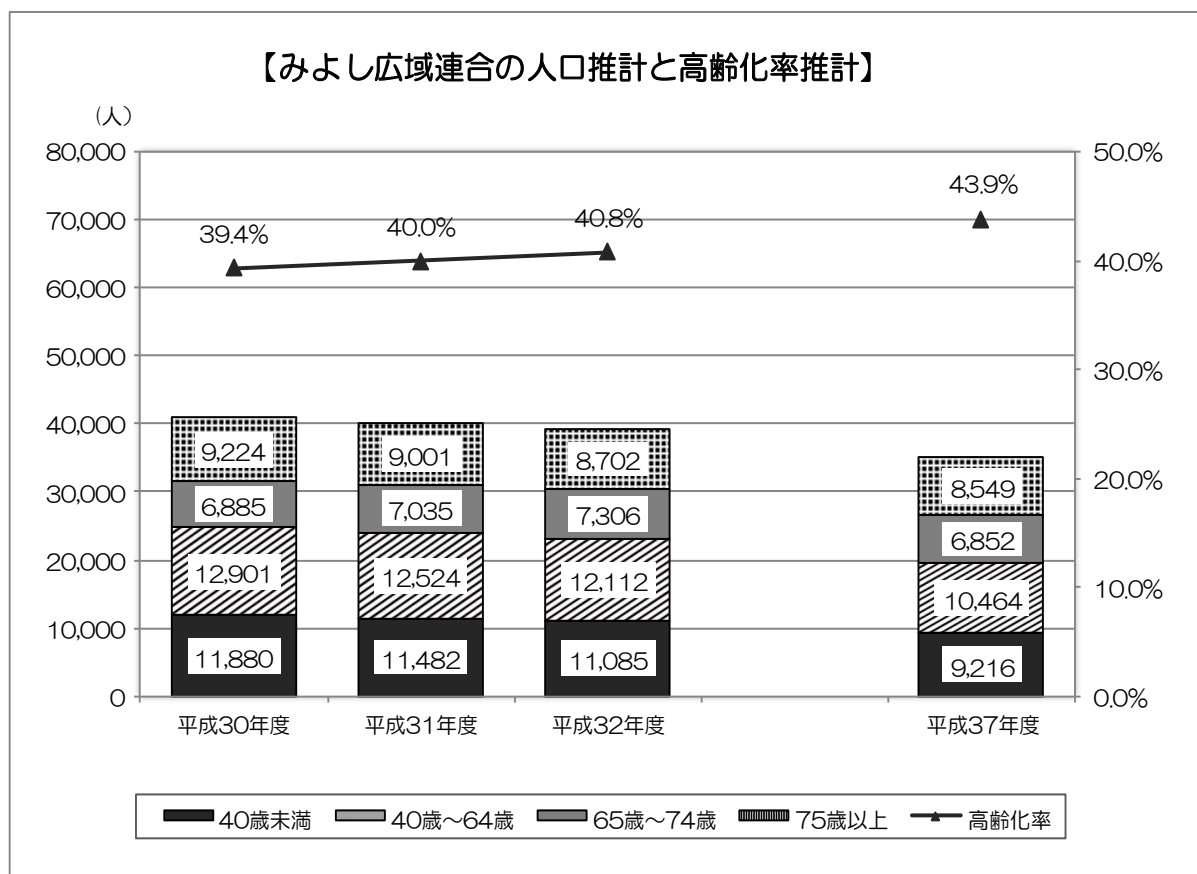
人口推計は三好市、東みよし町において平成24年から平成29年の各10月1日時点の住民基本台帳による1歳刻み人口を用いたコーホート変化率法により行い、その推計結果を合算して算出しました。

総人口は今後減少し続けるのに対し、65歳以上の人口は平成30年度から減少に転ずる見込みとなっております。本計画の最終年度である平成32年度には高齢化率が40.8%となり、平成37年度には高齢化率が43.9%となり、高齢化が一層進展していくと推計しています。

(単位：人)

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
総人口	40,890	40,042	39,205	35,081
40歳未満	11,880	11,482	11,085	9,216
40歳～64歳	12,901	12,524	12,112	10,464
65歳以上	16,109	16,036	16,008	15,401
65歳～74歳	6,885	7,035	7,306	6,852
75歳以上	9,224	9,001	8,702	8,549
高齢化率	39.4%	40.0%	40.8%	43.9%
後期高齢化率	22.6%	22.5%	22.2%	24.4%

コーホート変化率法による推計値



## 第2節 要支援・要介護認定者の現状と今後

要支援・要介護認定者（各年度10月1日現在）は、平成26年度の3,457人から平成29年度にかけて65人増加、平成29年10月1日現在で認定者数は3,522人となっています。

また、平成29年度の第1号被保険者の認定率は平成26年度の21.4%から0.2ポイント上がり、21.6%となっています。

人口推計結果と平成26年度の要支援・要介護認定率を基に、本計画期間における要支援・要介護認定者の推計を行いました。高齢者の減少に伴い、認定者数の減少が予測されます。

平成29年度と平成32年度を比較すると、要介護認定者数は、要介護度が軽度（要支援1～要介護2）の認定者はほぼ横ばいとなっていますが、重度（要介護3～要介護5）の認定者が165人程度減少すると見込まれます。

そのため、第1号被保険者の認定率もおおよそ20.8%になると見込まれます。

（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
要支援1	497	386	373	440	465	384
要支援2	472	483	488	548	541	630
要介護1	466	463	475	439	473	452
要介護2	764	760	758	769	704	677
要介護3	482	484	505	513	506	536
要介護4	493	431	456	444	489	491
要介護5	432	412	402	393	392	352
合計	3,606	3,419	3,457	3,546	3,570	3,522
第1号被保険者認定率	22.5%	21.3%	21.4%	22.0%	22.0%	21.6%

各年10月1日時点 みよし広域連合介護保険センター調べ

	平成30年度	平成31年度	平成32年度		平成37年度
要支援1	459	456	465		458
要支援2	552	551	560		554
要介護1	468	466	457		437
要介護2	688	668	663		621
要介護3	479	468	466		436
要介護4	449	424	416		416
要介護5	359	343	332		238
合計	3,454	3,376	3,359		3,160
第1号被保険者認定率	21.2%	20.8%	20.8%		20.3%

厚生労働省ワークシートによる推計値

平成29年度における介護度別構成比をみると、要支援1は10.9%、要支援2は17.9%、要介護1は12.8%、要介護2は19.2%、要介護3は15.2%、要介護4は13.9%、要介護5は10.1%となり、要介護3以上の重度の認定者数は39.2%で、4割近くになっています。

【介護度別構成割合（平成29年10月1日時点）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	384	630	452	677	536	491	352	3,522
構成比	10.9%	17.9%	12.8%	19.2%	15.2%	13.9%	10.1%	100.0%

軽度	重度
60.8%	39.2%

また、年齢・介護度別人数をみると、加齢に伴い、要支援・要介護認定を受ける方が増えているのが分かります。このことから、介護予防事業に重点を置き、地域全体で介護予防に取り組めるよう、地域リーダーの育成や、参加し易い環境づくりを進めていく必要があります。

【年齢別認定率（平成29年10月1日時点）】

年齢	被保険者数	認定者数	認定率
65～74歳	6,661	225	3.4%
75歳以上	9,444	3,252	34.4%

【年齢・介護度別人数・認定率（平成29年10月1日時点）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	認定率
40～64歳	1	6	6	14	9	4	5	45	0.34%
65～69歳	16	21	10	26	20	10	6	109	2.63%
70～74歳	20	22	9	22	15	20	8	116	4.55%
75～79歳	50	87	58	57	47	30	23	352	12.95%
80～84歳	130	161	115	142	96	64	69	777	27.14%
85歳以上	167	333	254	416	349	363	241	2,123	54.90%
合計	384	630	452	677	536	491	352	3,522	